

令和6年度 GKP 広報大賞 エントリーシート

団体名 熊本市 河川課	団体区分（混成の場合は複数☑） <input checked="" type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 学校・NPO・個人等
取組名 マンガを活用した内水対策（雨水浸透ます補助金等）のPR	
責任者（実際に広報に取り組んだチームの代表者） 氏名：嶋添 恭平 所属：都市建設局土木部河川課雨水対策室 電話：096-328-2571 E-mail：usuitaisaku@city.kumamoto.lg.jp	
担当チームの構成 （外部人材を活用している場合や外部委託をしている場合等は、その旨記載して下さい） 河川課雨水対策室職員3名（担当：1名 手伝い：会計年度嘱託職員1名 ご意見番：室長1名） 放課後漫画家「KYO」氏（マンガ原作、キャラクター等を提供）	
取組のポイント （一言でいうとどういう取組かを、箇条書き等で記載して下さい） 往年の勢いを失ってしまった「雨水浸透ます設置補助金」を復活させるため、オリジナル河川課公式キャラクター「雨水榊の介（うすいますのすけ）」とその仲間たちが「マンガ浸透ます日記」で奮闘中！ ・各SNSなどに多角的に展開し、「雨水浸透ます」の効果、必要性をPR、あわせて河川課の事業全般のPR活動も行う。 ・「ますのり先生」「あまねちゃん」などの仲間とともに、目標はスーパーマリオ、いつか土管で推進管！！	
アピールポイント ・難しくなりがちな土木用語、行政用語などマンガを使い平易な言葉で分かりやすく説明し、一般の方にも事業に親しみを持っていただけるよう、明るい雰囲気醸成 ・LINEメッセージを毎週配信、マンガの定期更新によりリピーターを獲得 ・ホームページ内のアンケートに寄せられた質問等をマンガの題材として取り扱うなど、相互コミュニケーションを図ることでわかりやすく解説	
要したコスト ・マンガは放課後執筆活動中の「KYO」氏より無償提供、そのため「KYO」氏の趣味（ゲーム等）の時間が削られている。コストといえばコストである。	

ウラ面に続きます

取組の概要（適宜、写真や図等を挿入して下さい。複数年度にわたる取組の場合は、その旨記載して下さい）

○補助金や河川課の事業をマンガの題材としてホームページ、SNS 等に活用

EP ZERO (エピソードゼロ)



浸透ます日記エピソードゼロ
（補助金の手引き掲載）より



LINE メッセージ



河川課公式 X

LINE でマンガの新着をお知らせ、イベント参加、窓口案内など



各種イベントでの PR ブース



区役所窓口案内モニターの紹介動画

成果（数字を交えるなど、できるだけ具体的に記載して下さい）

熊本市の公式 LINE にキャラクター日常の一コマをイラストにして配信し、マンガ「浸透ます日記」を連載したことで、月間150回程度の「雨水浸透ます補助金」のホームページアクセス数が、2,000回と10倍以上に増加。雨水浸透ますを初めて知ったとの声も多数寄せられた。

マンガでは、堅苦しくなりがちな市役所の業務をわかりやすく、時にはブラックジョークを織り交ぜながら楽しく紹介。アンケートコーナーも設け、一般の方の意見をマンガに取り入れるなど相互コミュニケーションを図っている。活動が目にとまり、地元の新聞にも掲載された。